令和6年度君津市一般会計・特別会計及び公営企業会計
決算（見込み）の概要について

財 政 部
経済環境部

1 決算の概要

(1) 一般会計の状況

令和6年度の決算額は、歳入総額 390億8,015万9千円、歳出総額 375億2,709万1千円で、形式収支は、15億5,306万8千円となり、翌年度に繰り越すべき財源 2億8,049万3千円を控除した実質収支は、12億7,257万5千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては 2億7,369万4千円、0.7%の増、歳出においては 6億740万5千円、1.6%の増、実質収支においては 2,494万4千円、1.9%の減となった。

(2) 特別会計の状況

特別会計合計の決算額は、歳入総額 179億5,427万2千円、歳出総額 173億2,466万5千円で、形式収支は、6億2,960万7千円となり、翌年度に繰り越すべき財源はないため実質収支も同額となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては 3億3,697万7千円、1.8%の減、歳出においては 2億5,217万4千円、1.4%の減、実質収支においては 5,389万3千円、7.9%の減となった。

(単位：千円)

	予算現額	歳入 A	歳出 B	歳入歳出 差引 (形式収支) C (A-B)	翌年度に 繰り越す べき財源 D	実質収支 E (C-D)
一般会計	39,695,457	39,080,159	37,527,091	1,553,068	280,493	1,272,575
特別会計	18,615,510	17,954,272	17,324,665	629,607	0	629,607
国民健康保険 特別会計	8,807,949	8,669,109	8,490,129	178,980		178,980
事業勘定						
直診勘定	91,813	87,124	82,347	4,777		4,777
介護保険特別会計	8,339,973	7,845,739	7,405,164	440,575		440,575
後期高齢者医療特別会計	1,375,775	1,352,300	1,347,025	5,275		5,275
合計	58,310,967	57,034,431	54,851,757	2,182,674	280,493	1,902,181

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、計算の積み上げと合計が一致しない場合がある。

(3) 公営企業会計（農業集落排水事業会計）の状況

農業集落排水事業会計の決算額のうち、消費税を調整後の収益的収支の状況は、収入額 4,275万8千円、支出額 3,836万5千円であり、当年度純利益は 439万3千円となった。

また、資本的収支は、収入額及び支出額ともに 1,284万6千円で、差引 0円となった。

(単位：千円)

	収入 A	支出 B	差引 C (A-B)
収益的収入及び支出	42,949 (42,758)	38,556 (38,365)	4,393 (4,393)
資本的収入及び支出	12,846 (12,846)	12,846 (12,846)	0 (0)

() 書きは、消費税及び地方消費税抜き額

2 経常収支比率（令和6年度決算・速報値）

前年度と比較すると、経常経費充当一般財源において、義務的経費である人件費や公債費、扶助費の増に加え、物件費の増などから約5億6千万円の増額、経常一般財源において、地方税の減などにより約1億5千万円の減額となったことから、令和6年度決算に基づく経常収支比率は、令和5年度（94.1%）から3.4ポイント増加し、97.5%の見込みとなった。

$$\frac{20,482,735 \text{ 千円 (経常経費充当一般財源)}}{21,008,335 \text{ 千円 (経常一般財源)}} = 97.5\%$$